



たかはし ゆうき
高橋 優輝くん (桐原)

平成26年9月3日生まれ
喜子さんの長男

新幹線とトーマスが大好きで、たくさんの電車の名前を覚えた優輝。将来トーマスになる！と教えてくれました。たくさん食べて元気に育ってね♡…お母さんから



つじもと
辻本 ほのかちゃん (鶺殿)

平成26年9月16日生まれ
将利さん&りささんの次女

うたもおどりも大好きなほのか。いつも「見てみて～」と披露してくれます。お姉ちゃん、弟と仲よく、これからも笑顔で元気に育ってね♡…お母さんから



こぶち まき
小淵 真季ちゃん (鶺殿)

平成26年9月2日生まれ
智裕さん&文さんの三女

こんにちは、まきです。姉のマネをして自分で頭を洗うことにハマっています。必死に洗う姿がかわいいです。これからも姉妹仲よくしてね♡…お母さんから

【募集】満3歳の誕生日を迎える子ども(平成26年11・12月生まれ)を募集します。ご希望の方は、広報係(☎33-0334)までご連絡ください。申込期限は9月29日(金)まで。



本場のタッカルビを食べたい！

ながまつ
楓 さん (鶺殿・20歳)

◆理想のタイプは？

あまりおしゃべりが得意ではないので、会話が少なくても一緒にいて落ち着ける年上の方にあこがれます。

◆今の目標は？

20歳になった自覚がまだ乏しいので、しっかりと内面を育てて歳相応の自立した女性になりたいです。

◆町の好きなところ

ゆっくりと時間が流れているところがいいですね。同級生の多くが町外に出てしまっているのので、戻ってきてほしいですね。

◆お仕事は？
紀宝町役場福祉課で4月から臨時職員として事務のお手伝いをしています。

◆趣味は？
親に誘われて高校生のころからソフトバレーをしています。あと読書も好きで、湊かなえさんや辻村深月さんのミステリーなどをよく読んでいます。

◆旅に行くとしたら？
辛いものが好きなので、本場のタッカルビを食べてみたいのと、韓流ドラマが好きなので、韓国に行ってみたいです。

PROFILE

おか はやと さん

実家のみかん農家を継いで試行錯誤しながらがんばっている岡さん。「夏の暑さに負けて倒れないように、また、台風の恐怖におびえながら、みかん作りに励んでいます(笑)」と話していました。



昨年育てた木熟の不知火

みかん農家を継いで

岡 勇人さん(大里)

私は、7年前に実家のみかん農家を継ぐために松阪市から紀宝町に帰ってきました。現在は、母に手伝わしてもらい実家のみかんを栽培しながら、休日には趣味のバイクのカスタムや友人とツーリングしたりするなどして楽しんでいます。紀宝町は自然

豊かで、バイクで走っていると季節の変化をより感じる事ができてとても楽しいです。父は、私が紀宝町に帰ってくる前に亡くなってしまったため、はじめは右も左もわからず、周りの方々にいろいろと手助けしてもらいました。

みかん農家さんには、その時期にやらなければいけないことをひとつひとつ丁寧に教えてもらったり、自分の仕事を割いて園地を見に来てくれたりなど、いろいろな気にかけていただきました。JAの職員さんや普及所の方々には、みかんの樹を切る剪定作業のコツを教えてもらったり、実際に剪定作業を手伝ってくれたり、病害虫が多く発生する時期に連絡をしてくれたりしました。いろいろな方々に助けていただき、本当に感謝しています。

また、実際にみかんを作ってみて、父と母がいかに大変だったのか、凄かったのか身にしみてわかりました。夏場の暑い中での草刈りや、農薬や肥料を散布したりなど、きれいでおいしいみかんを作るためには本当にたくさん農作業があり大変です。それでも、私が子どもの

ころには、野球や柔道の送り迎えや応援にきてくれていたことを今では本当に感謝しています。今もまだまだですが、仕事の流れも少しずつわかってきて、ときどき母や周りの方々にアドバイスをもらいながら、古くなった樹を新しく植え替えしたり、今まで実家の園地では作っていなかった品種を植え、みかんの種類を増やすことを目指しています。

これからも自信をもって誰にでも「ウチのみかんはおいしいです」と言えるようなみかん農家を目標にして試行錯誤しながら作っていきたいと思います。

10月号は鶺殿の小鷲誠さんです。岡さんからは、「いつもありがとございます。これからもよろしくお願いします。」

